

大
谷
大
學
真宗総合研究所

研究所以要

第一二号

目 次

蓮宗寶鑑の研究——本書の背景、意図と歴史的意義——	安藤智信（一）
草創期中国華嚴学派における起信論の受容について	織田顯祐（一五）
外国語教育（学習）の思想	岩見至（三五）
昭和五十八年度 研究所報告	友田孝興
光遠院惠空講師略年譜	市橋弘道
史料紹介『上首寮日記』	禿憲仁
	安富信哉
	経隆 優（九五）
	真宗学事研究資料班（一三九）
執筆者紹介	（一一〇三）
昭和五十八年度 研究所報告	（一八五）

The Four Extensive Vows and Four Noble Truths
in T'ien-t'ai Buddhism.....Robert F. Rhodes (53)

『現觀莊嚴論』の註釈文獻について.....坂 藤 一 夫 (19)

田系アメリカ人の教育意識に関する研究.....田 中 圭治郎 (1)

CONTENTS

- A Study of the *Lien-tsung Pao-chien* ANDO Tomonobu (7)
— Concerning the Background, Aim and Historical
Significance of this Work —
- The Role of the *Awakening of Faith* in ODA Akihiro (15)
Early Chinese Hua-yen Schools
- The Philosophy of Foreign Language Education IWAMI Itaru (35)
(Classroom Study) TOMODA Takaoki
ICHIHASHI Hiromichi
KAMURO Kenjin
YASUTOMI Shinya
- Brief Chronology of Koon-in Eku Koshi TSUNETAKA Masaru (95)
- On the *Joshuryo Nikki* Shinshu Gakuji Kenkyu Shiryoan (139)
- * * * * *
- Report on the Activities of the Institute, 1983 Academic Year (185)
- List of Contributors (203)
- * * * * *
- The Four Extensive Vows and Four Noble Truths Robert F. RHODES (53)
in T'ien-t'ai Buddhism
- The Commentarial Literature concerning the HYODO Kazuo (19)
Abhisamayālamkāra
- Study of Japanese-American Attitudes towards TANAKA Keijiro (1)
Education

本誌も創刊号の編集に準拠するところであつて、昭和五十八年度の研究所活動の報告と、その間に取り組まれた成果の一端としての論文数編からなつてゐる。

昭和五十八年度の指定研究では、前年度に引き続いて、指定研究「海外仏教研究」と、委託研究「大藏經學術用語研究」との二つの研究プロジェクトが継承されたが、一方、指定研究「真宗総合研究」は前年度をもつて終結されたことによつて、あらたに「真宗学事研究」が始動した。

「真宗学事研究」は、これまでの「真宗総合研究」の研究活動の展開を踏えて提起されたものであり、「真宗学事資料の研究」という研究課題のもとで取り組む研究プロジェクトである。

さて、「真宗学事研究」では、その基礎作業として、これまでの「真宗総合研究」において収集されてきた資料群の中、関連資料の整理や新たな資料の収集も集中的になされてきたが、今号では、その成果の一端として二編が収録されることになった。「海外仏教研究」班からは一編、また、一般研究からも各々の特色ある研究報告が提出された。いずれの論文に対しても忌憚なき御批正を賜わりたい。

(M・K)

大谷大学真宗総合研究所 研究所紀要 第二号 (昭和58年度 研究報告)

昭和 60 年 3 月 30 日 印刷

昭和 60 年 3 月 31 日 発行

編集者 大谷大学真宗総合研究所
代表者 所長 武田武麿

印刷者 京都石田大成社

発行者 大谷大学真宗総合研究所
〒604 京都市北区小山上総町
TEL (代) 432-3131・内線555